

第2回総務文教常任委員会 概要報告

年 月 日	令和7年2月12日	会場	第1委員会室	案件	所管事項の調査
出席委員	東川孝義、高野美枝子、遠藤隆男、川村幸栄、中畠孝幸				
委員外議員	なし				
欠席委員	なし				

審査及び報告事項

1 名寄市立大学の運営について

1 名寄市立大学の現況について

・学生の就職活動について

2月1日現在

栄養学科 94.9% 看護学科 97.7% 社会福祉学科 86.3% 社会保育学科 90.6%

・ミニジョブカフェについて

今年度から学生に市内事業所を知ってもらう機会を増やすために7月と12月の2度開催し、新年度は4月に開催予定。

・令和7年度一般選抜入試志願状況について

看護学科増加、社会保育学科は大きく減少。

2 総務部所管事業について

総務部（防災担当）

1 令和6年度名寄市役所防災訓練について

令和7年2月13日（木）職員全体の防災意識の向上、災害対応マニュアル等の計画項目の実効性の確認、初動対応に資する目的で市内全域に職員60名を配置し行う。

3 総合政策部所管事業について

1 総合政策課

・名寄市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂

計画の内容と見直し部分の説明、パブリック・コメント後、議員協議会で説明する。

・名寄市強靱化計画の改訂

改訂の考え方、改訂した主な内容について説明。

・名寄市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定

カーボンニュートラル、名寄市ゼロカーボンシティ宣言との整合性、削減達成に向け6つの基本方針の説明。パブリック・コメントを実施し、3月末の策定予定。

問 ジュニア世代の広域連携を含めた育成と合宿誘致に対する考え方。

答 広域連携の部分はもう既に出来ている。合宿については競技団体と行政の連携が基本。

2 地域課題担当

- ・コミュニティバスの減便

運転手不足によりバス会社から朝の3便について運休の要望があり、名寄市公共交通活性化推進協議会で確認した。

- ・日進ピヤシリ線の減便・ダイヤ変更

ドライバー不足や2024年問題の対応で、令和7年4月1日から現在の5便から3便に変更。

- ・名寄市地域公共交通計画の策定

国が従来の計画より詳細な計画を自治体に促していることから、名寄市公共交通網形成計画の策定を1年間延長。計画のスケジュール、アンケートの実施、専門部会での議論経過の説明。パブリック・コメント後、協議会で確認する。

3 秘書広報課

- ・ふるさと応援寄附記念事業

鶴岡市へのふるさと納税代理寄附受付による災害支援

17件16万7,000円の寄付があり、必要経費を差し引いた15万7,420円を送金する。

- ・ふるさと納税寄付金募集状況

1月31日現在2億3,557万6,000円。トウモロコシが野菜部門ランキング1位。

4 スポーツ・合宿推進課

- ・スポーツ団体組織統合の状況

昨年10月、3団体の代表者会議で統合に関する基本合意がなされた。広報なよろ3月号で市民周知をし、令和7年度の早い段階での新組織設立を目指し協議を進めている。

5 交流推進課

- ・交流事業

杉並区、ふるさと会、リンゼイ、台湾との事業について説明。外国人支援事業はにほんごひろばを11月から月1回、2月からは月2回開催、4月からは2コースを開催。

4 教育行政の推進について

岸教育長より酒気帯びの疑いで逮捕された智恵文小中学校教頭のこの間の経過と今後の状況について報告を受けた。

1 部活動改革に係る保護者説明について

保護者説明会を2月3日から10日に行い、令和7年夏から運動部活動を拠点校方式とし文化部は検討を開始する。拠点校方式の詳細説明を受ける。

2 名寄市教育振興補助金交付要綱の主な改正内容について

要綱改正の主な内容の説明。

問 補助金の令和6年度の状況と今年度について

答 令和6年度当初予算500万円、補正で1,100万円、今回100万円。令和7年度は今回の改正により1,000万円程度になる見込み。

3 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

令和6年4月から7月に調査した結果の報告。体力向上に向け取組を推進する。

4 AIドリルの活用について

活用状況を把握するため9月と12月、2回のアンケート調査の報告。家庭学習の利用は低い。おおむね9割の児童生徒が勉強に役に立つと回答。

問 家庭学習で利用が低い状況をどのように受け止めているのか

答 学校間で取組の差があり、利用度の高い進んでいる学校の事例を教育研究所、校長会、教頭会等で共有し、児童の発達段階を考慮しながら活用を進める。

5 組織の変更などについて

市民文化センターと風連地域交流センターを業務の拠点とする生涯学習課とふうれん生涯学習担当を令和7年度より組織統合・再編し名称を社会教育課とする。

6 名寄市教育相談センター条例の一部改正について

文部科学省で策定された不登校対策や本市の不登校対策の相談体制や組織強化など一層の充実に取り組むため、適応指導教室を教育支援センターに改める。改正は本年4月1日。

7 令和7年第1回定例会補正予算について

教育振興、特別支援教育、小学校運営、中学校運営事業費など補正予算の概要説明。

8 その他

- ・EN-RAY 開館10周年記念事業について

NHK「のどじまん」を開催することが決定。

- ・学校給食費の無償化に向けた要望について

国や北海道に北海道都市教育委員会連絡協議会を通じ、毎年文教施策に対する要望の際、学校給食費の無償化に向けた財政措置について要望を行っている。

総務文教常任委員会 副委員長 高野美枝子